

2019 年度
学校関係者評価委員会報告書

社会福祉法人勇樹会
佐渡保育専門学校

佐渡保育専門学校 学校関係者評価委員会議案

日時：令和3年3月31日

会場：真野第1保育園

議案

1. 2019年度学校自己評価報告書の説明及び意見交換
2. 教育内容の向上についての意見交換
3. その他

佐渡保育専門学校 学校関係者評価委員会議事録

記録者：見尾田学（事務局）

1. 委員会開催日

令和3年3月31日（水）13:00～14:00

2. 委員会会場

真野第1保育園事務室

3. 出席者

岩崎留美子委員（真野第1保育園園長）

笠井彩唯美委員（真野第1保育園保育士）

※笠井委員は令和2年4月1日付、新穂トキっ子保育園より真野第1保育園へ異動

※風間秀子委員は欠席

4. 議事運営

事務局より本日の委員会は規程第四条二項に基づき、委員の3分の2以上の出席があることから成立する旨を報告し、その後に委員長の互選を行う。岩崎留美子委員が委員長に選任され、委員長が議長となる。

議長より本日の議案について説明。議案1、2019年度学校自己評価報告書がまとまったので、結果を報告しご意見をいただきたい。議案2、教育内容の向上についてのご意見をいただきたい。議案3、その他のご意見があればお願いしたい。

議案1、事務局より報告書（別紙参照）を読み上げ、質疑応答に入る。

笠井委員より番号4の5)の教育環境についての意見があがる。評価3項目について評価が3点（やや不適切）となっているが、笠井委員が在学中には特別不便を感じなかった。評価4（ほぼ適切）でも差し支えないのではないかとのご意見。事務局より特別教室でエアコン未設置であることや防災に関する体制、マニュアルが不十分である旨を説明し、今後の課題であることを共有する。

議長より番号4の7)の学生支援についての質問があがる。評価項目の6番目にある「学生の生活環境への支援が行われているか」及び7番目の「保護者と適切に連携しているか」について具体的にはどういう事が問われているかというもの。事務局より次の通り説明がなされる。学生の生活環境への支援とは売店、食事の提供、送迎バス、自前の学生寮などが挙げられる。保護者と適切に連携しているかとは、個別面談、保護者会活動、定期的なお便り配布などが挙げられる。本説明に対して議長より、学生のために誠実に取り組もうとする教職員の姿勢は良いことである。実現が困難な事柄が多いと思うが、学生のために頑張っ欲しいとのご意見をいただく。その他についてご意見、ご質問はなく議案1は終了。

議案2について議長より、本校の科目「保育観察・実践学習」が有意義である旨のご意見を頂戴する。1年次に法人グループ保育園で子ども、保育園の様子を集中して学べることは良いことであり、本自己評価にも反映してもらいたいとのこと。事務局より感謝の意が述べられた。

議案3については意見なし。

議長より議案は滞りなく終了した旨の報告がなされ、委員会は閉会となる。